

中国山地東部, 段ヶ峰に見られる岩塊流

橋元正彦*

Block stream in the Mt. Dangamine at the eastern part of the Chugoku Mountains, Southwest Japan

HASHIMOTO Masahiko*

中国山地の東端にあたる兵庫県の中央部には, 標高 1,000m 程度の高原がいくつかある。これらの高原は, 起伏が非常に緩やかなことが特徴であり, 周氷河地形のひとつである化石周氷河斜面であると考えられている (田中・野村 1992)。また, 高原上の凹地には, 多くの岩塊が長さ数 100m にわたって紐状に集まってできた岩塊流が広範囲に分布している。これらの岩塊流は, 田中ほか (1988) によって, 最終氷期の寒冷気候下における周氷河作用で形成されたと説明された。

今回, 一宮町の依頼により一宮町東部の段ヶ峰 (1,103.4m) と笠杉山 (1,032.1m) の間の山頂部緩斜面上に

みられる岩塊流を調査した。岩塊流は, 稜線のすぐ下, 標高 1,050m 地点から始まり, 途中でもう一本の岩塊流と合流して, ゆるく湾曲しながら標高 880m 地点まで続いている。幅 15 ~ 20m, 全長約 600m, 平均傾斜は約 18 度である。

岩塊の大きさは, 1 ~ 4m 程度のものを主とするが, 長径が 8m に達するものもある。どの岩塊にも板状節理による幅数 cm の平行な割れ目が発達し, 外形も稜角のとれた板状あるいは角柱状であることが多い。岩塊の量は, 岩塊流の下部で多く, 数層にわたって厚く積み重なっている。岩塊の間にマトリックスはほとんど存在しない。岩塊流の分布する浅い谷は岩塊によって埋められ, さらに浅くなっている。



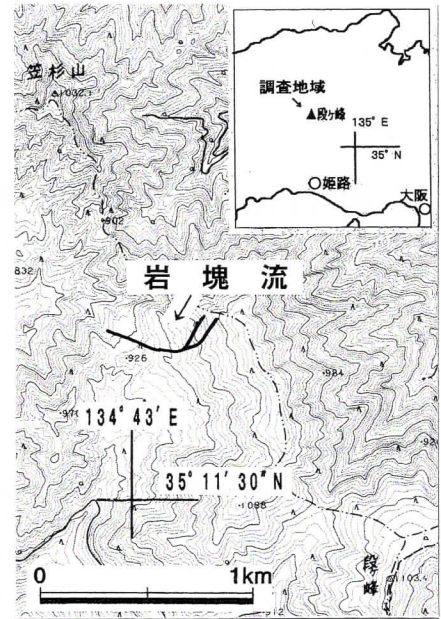
第 1 図. 岩塊流 (標高 920m 付近). 1 ~ 4m 大の岩塊が累々と重なっている。

2003 年 1 月 8 日受付, 2003 年 1 月 20 日受理。

* 大阪支部, 兵庫県市川町立市川中学校, 〒 679-2323 兵庫県神崎郡市川町甘地 836. E-mail : hasshi@msi.biglobe.ne.jp
Ichikawa Junior High School, Amaji 836, Ichikawa-cho, Kanzaki County, Hyogo Prefecture, 679-2323, Japan.



第2図. 巨大な岩塊. この岩塊の大きさは7m×1.7m×1.5mである. 岩塊には板状節理が発達している.



第3図. 調査位置図. 岩塊流の分布を実線で示している. この図は国土地理院発行の2万5千分の1地形図「神子畑」を使用したものである.



第4図. 岩塊流の最上部 (稜線のすぐ下, 標高1,050 m付近). 2m大の岩塊が, 表土に半ば埋まりながら散在している.



第5図. 稜線上より段ヶ峰を望む. 起伏が緩やかな山頂部は, 周氷河作用で形成された化石周氷河斜面と考えられる (田中・野村 1992).

岩塊の岩質は, 白亜紀後期の生野層群最上部累層 (兵庫県 1996) に相当する流紋岩質溶結凝灰岩である. 新鮮なものは暗灰色を呈し, 非常に硬い. 結晶片として, 多量の石英・斜長石・カリ長石と少量の黒雲母・角閃石を含んでいる. 石英は, 融食形を示すことが多い. 基質はガラス質であり, 溶結凝灰岩に特徴的なユータキシティック組織は, 肉眼においても顕微鏡下においても顕著ではない.

兵庫県中央部の他地域の岩塊流は, 庭石などへの利用のために持ち出されてしまったものも多い. 今回調査した岩塊流は, ほとんど人が足を踏み入っていない地域にあり, その存在が一般に知られていなかったために今日まで完全な形で残ったと考えられる. 岩塊流は, 氷期の地形形成機構を示すものとして貴重なものであり, 私たちに自然の営みの不思議さを教えてくれる. 今回調査した岩塊流は規模も大きく, コ

ケに厚く覆われて累々と重なる姿は景観的にもすぐれている. 地元では, この岩塊流の保存に向けての動きが高まっている.

謝辞 一宮町役場の世良 智氏と大西常広氏に現地の案内をしていただいた. また, 元神戸大学教授の田中眞吾氏にご助言をいただいた. これらの方々に感謝の意を表します.

文献

- 兵庫県 (1996) 兵庫の地質. 兵庫県地質図解説書・地質編, 兵庫県, 361p.
 田中眞吾・野村亮太郎・井上 茂・田中智彦・土田恵子・小倉博之・高田和則 (1988) 兵庫県中央部, 峰山高原の地形と岩塊流. 地理学評論, 61 (Ser. A) -12: 851-871.
 田中眞吾・野村亮太郎 (1992) 中国山地東部における後期更新世の山地堆積地形とその形成環境. 地理学評論, 65 (Ser. A) -2: 180-194.